



呼吸器外科の紹介

呼吸器外科では胸の中にある肺、縦隔などの病気を中心に手術を行っています。病気の診断、評価は呼吸器内科、放射線科、病理診断科と連携して行われ、手術で良くなる状況かどうかを判断しています。

手術症例の6~7割は肺がんであり、命に関わる病気でもあるため肺がんには最も力を入れています。がんを治すことにこだわり、手術手技はもちろん、放射線、薬物療法を組み合わせることにより手術で治るかどうか、ぎりぎりのところで差のつく高度な医療を提供できるように心掛けています。現在の正確な評価と適切な治療の選択が必要となります。

一方、最近増えているご高齢の患者さんなどにおいては手術に耐えるか、術後の肺の機能は大丈夫か、などご本人、ご家族ともに心配されるケースが増えています。正確な評価、情報提供を行うとともにご本人、ご家族の意志を尊重して幅広い選択肢の中で治療方針を決定しています。

その他、気胸、縦隔腫瘍などの多くの病気、難治性の病

気などに対しても対応しています。最近増えている肺気腫、間質性肺炎、塵肺などに合併する難治性の気胸に対しては根気よく治療にあたる必要があり呼吸器内科、放射線科と話し合い、多くの治療戦略を立てて対応しています。

今では多くの病院で取り入れられている胸腔鏡下手術に関してですが、当院では患者さんへの手術による体の負担、痛みを減らすため、また創部の綺麗さにこだわって、積極的に導入してきました。手術器具も年々進化しており、より安全になっています。さらに身体への負担を少なくする試みもありますが、当院の役割としては実績ある手技の技術を限りなく高めて患者さんに提供するスタンスです。

一般に肺の手術は難易度が高い手技とされています。病気を知らされて、また手術を受けることになって目の前が真っ暗な状態の患者さんが多いのが事実です。安心して手術を受け、笑顔で退院できるようスタッフ一同、応援致します。

一般的な肺がんに対する外科治療の流れ

胸部X線、胸部CTなどで肺がんが疑われる

▼
当院呼吸器内科へ紹介
(画像の説明など)

▼
気管支鏡検査
(肺がんの診断をつける)

▼
PET検査、頭部MRI検査
(現時点での肺がんの拡がりの程度を評価)

▼
呼吸器内科から呼吸器外科へ紹介
(手術に耐えられるかどうか評価)

▼
手術の説明
(手術方法、術後合併症などについて)

▼
手術
(前日入院、術後7日前後で退院)

▼
外来通院
(半年毎、約5年間)

病棟紹介



患者さん用のエレベータを使用し10階で出たところです。左側が10B病棟で呼吸器専門のフロアになります。



左側がナースステーションでその前がロビーになります。右側には病室が奥に向かって並んでいます(1062~1072号室まで)。



ロビーを乗り越えて左側に向かうと同じように病室が左奥に向かって並んでいます(1051~1061号室まで)。病室は個室と大部屋(4人用)があります。



個室の室内です。テレビ、ソファ、シャワー、トイレがあります。



手術室に入って左を向いたところです。右奥の room 8 が呼吸器外科でいつも使用する部屋になります。



胸腔鏡下手術で使用するモニターです。4K3D 対応です。



使用する自動縫合器です。種類は豊富にあり、その場で適切なものを選択します。肺や血管を空気が漏れ出血なく離断できます。



手術室内のベッドです。とてもシンプルですが下はとても柔らかく長時間同じ体位でも体に負担がかからないようになっています。手台が横に付くので大きな身体の方も大丈夫です。



手術器具の一部です。



セッティング中です。これから手術が始まります。

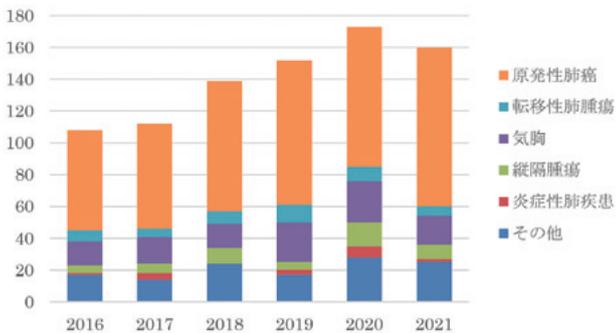


胸腔鏡の手術で使用するカメラです。細いカメラですが光量もあり良く見えます。斜視鏡となっているため広い範囲を観察できます。



病棟の窓からの景色です。空、雲、山が綺麗です。高速道路を行き交う車を眺めていると時間も自然と流れていきます。

手術実績



当科で手術した原発性肺癌の病期 (2021年)

	臨床病期	病理病期
stage 0	3	13
stage I A1	24	13
stage I A2	19	16
stage I A3	25	11
stage I B	11	15
stage II A	1	2
stage II B	5	12
stage III A	10	13
stage III B	1	3
stage IV A	1	2
計	100	100

診療体制

外来日: 月曜日・木曜日・金曜日

手術日: 火曜日・水曜日

スタッフ紹介

- 平見有二 (呼吸器外科医長)
博士 (医学)
日本外科学会指導医
日本外科学会外科専門医
日本呼吸器外科学会評議員
呼吸器外科専門医合同委員会呼吸器外科専門医
日本呼吸器外科学会胸腔鏡安全技術認定医
日本がん認定医機構がん治療認定医
肺がんCT 検診認定医
岡山大学医学部医学科臨床准教授
卒後臨床研修指導医
- 鳥越英次郎 (呼吸器外科医師)
博士 (医学)
日本外科学会外科専門医
日本がん認定医機構がん治療認定
岡山大学呼吸器・乳腺内分泌外科同門会長賞受賞 (2019年)
- 津野夏美 (外科専攻医)
- 賀来純一 (外科専攻医)



呼吸器外科メンバー (左から平見、鳥越、津野、賀来)